

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

2020. vol. **26**  
Take Free

# ハチクラ

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部

## まだ見ぬ 平館へ

隠れスポットへ  
GO!



09 地域おこし協力隊の「気になる八幡平」 10 八幡平に生きる人  
12 平館あっちこっち 14 ハチクラ通信 16 ビッキーと行く八幡平

To  
Tairadate  
We haven't  
seen yet

# まだ見ぬ 平館へ

ひょうたん池は  
桜と紅葉の  
隠れスポット！

八幡平市平館。  
平館の歴史は古く、  
一戸や鹿角、厨川（盛岡）に通じる  
交通の要衝地だったという。  
いまは、旧国道沿いに商店が立ち並び、  
通りから路地に入ると、  
一転して田園地帯が広がっている。  
そして、その先には――。

平館高校近くにある「ひょうたん池」。平館に住む住民の多くは、この池での思い出を持っているという。子どもの頃の虫捕り、花見、散歩など。部活動でランニングした思い出を持つ平館高校卒業生もいる。そしていま、憩いの場にすべく、ひょうたん池を管理する新田山組合の方々によって毎年整備が行われている。

■八幡平市平館24



3  
1  
4  
2

- 1 平館大泉院子安地藏尊祭典の歩行者天国で岩手山神社山伏神楽を披露する平館小学校の子どもたち。
- 2 ソーラン節の演舞を披露する西根第一中学校の生徒たち。
- 3 歩行者天国では、平館青商会がカードゲームとカーリングを合体したゲーム「カードリング」を行う。
- 4 12月から3月中旬まで点灯する「平館青商会&平館高校合同イルミネーション」。

平館青商会の主要メンバー。随時集まり、平館地区の活性化について話し合う。

## 地域を盛り上げるために「平館青商会」ができることは

平館地区の店主らの集まりである「平館青商会」。誰にも知られてない地域の魅力を掘り起こし、市内外に広めるために活動をしている。

### 地域や学校と協働してまちづくり

八幡平市平館。JR花輪線に寄り添うように旧国道が通り、道沿いには多種多様な店が立ち並び。一見どこにでもありそうな田舎の街だが、カメラ愛好家には美しい岩手山と田園風景の撮影地として知られている。

実際は知られていない場所があるのではと地元商店主などで構成された「平館青商会」に聞く。真っ先に「ひょうたん池」という声が挙がった。平館高校の裏山近くにあり、地元では知られた桜の名所だという。実際に行ってみると、池を囲むように林が広がり、木々の間から光が差し込み、心地よい。桜の名所ということとは、秋にはきれいな紅葉に包まれるのだろう。平館青商会では、このひょうたん池を管理している団体や平館高校と協力して、みんなが訪れる憩いの場にしたいたいと思っている。いつかは小学生が遠足でまた来

られるようにしたいとも（平館八幡宮の入口付近に看板の設置予定）。そのほか毎年、平館八幡宮例大祭の手伝いや、平館大泉院子安地藏尊祭典で歩行者天国を主催し露店の設営もしている。

「予算も会員数も少数精鋭です（笑）。逆にそれが強みになっています」と話すのは平館青商会会長・齋藤学さん。意思疎通がはかりやすく、人数が足りない部分はアイデアで勝負する。

「ほかの地区にないものやろうと知恵を絞っています。それに平館は小学校・中学校・高校が揃っている恵まれた地区でもあります。これも強みです」

平館青商会は学校の地域活動にも積極的に協力している。中でも平館高校と合同で行う平館コミュニティセンターイルミネーションは冬の風物詩として定着している。この冬も開催を予定しているという。冬の夜、花輪線の車窓から見えるその風景に癒される人は多いだろう。



# 地域の宝・紫根染を守る

## 「平館高校」

八幡平市唯一の高校である「平館高校」は、特色ある学校づくりの一環として地域貢献活動を行っている。そのひとつが紫根染を活用した奉仕活動である。



岩手県立平館高等学校  
八幡平市平館25-6  
TEL 0195-74-2610

### 紫根染を 守り、使い、広める

平館高校の校歌に「むらさき薫る」という歌詞がある。この「むらさき」とは紫根染に使われる植物・ムラサキのことで、校章にもデザインされるほど、同校と紫根染の関係はとてとても深い。

同校では56年にわたりオリジナル枕「紫薫枕」を作り、敬老会に贈呈し続けている。2011年（平成23）からは紫根や紫根染の布を入れた枕に改良した。紫根染に使われるムラサキの一部は、自分たちで植えて栽培したものだ。この奉仕活動の中心となっているのが家庭クラブで、これらの活動や成果は「全国高校家庭クラブ研究発表大会」で発表され、一昨年は文部科学大臣賞、昨年は兵庫県教育委員会賞を受賞した。

今年も5月28日にムラサキの苗が植えられた。2年半後

に収穫され、1・2年生によってポケットチーフに染色され、卒業生に贈るコサージュとなる。生徒と同じく3年かけて成長し、卒業生の胸を飾るのだ。かつて、紫根染は南部藩の特産品として珍重され、朝廷や幕府に献上されていた。その伝統を後世へと伝えるべく活動する生徒たちに今後も注目したい。

ムラサキは2年半後に収穫し、根を乾燥させてから染料として使用する。



1



2

- 1 校内の花壇にムラサキの苗を植える。
- 2 ムラサキの根は「紫根」といわれ、染料として使われる。
- 3 家庭クラブの研究活動をまとめ、大会で発表する。
- 4 紫根染製品を試作したあとは、さらに良いものに上げるために批評し合う。
- 5 卒業式で3年生の胸を飾る紫根染のコサージュも家庭クラブの手作りである。



3



4



5



地域おこし  
協力隊の  
気になる  
八幡平

八幡平市の各エリアで活動している地域おこし協力隊。彼らが感じたまちの魅力、皆さんに勧めたいものなどを紹介。



安比高原ブナ二次林の入口。



八幡平市のポロシャツ。ロゴは、移住体験企画「さすらい合宿」の参加者が制作。



「ハンドパン」はスイスで生まれた打楽器。

第5回 安比高原 編

ブナ二次林で感じた  
自然と共に生きるぜいたくさ

文/渡邊清大

少し車を走らせれば豊かな自然に触れられるのが八幡平市の魅力。八幡平市の自然の中でも安比高原ブナ二次林は、特にお気に入りの場所です。

二次林とは伐採や山火事などによって破壊された原生林が、再びその姿を取り戻した林のことをいいます。「森林浴の森日本100選」(林野庁)にも選ばれるほどの豊かなブナ林に入ると、樹々の力強さやたくましさ、そして心地よさを肌で感じられます。

私は「ハンドパン」という打楽器を演奏するのですが、自然の中で鳴り響くその音色にはまた一段と違った美しさがあります。自然と共に生活ができる環境のぜいたくさを多くの人に体験してもらいたいです。またこれからもこの生活を仲間達と一緒に楽しんでいきたいです。

■ 安比高原ブナ二次林

ブナの駅からスタートするトレッキングコースもあり、初夏の新緑や秋の紅葉は見応えがある。

渡邊清大(わたなべ きよひろ)

千葉県出身。ルワンダとの国際交流を担当。趣味はハンドパン演奏。仲間と立ち上げた大更にあるシェアハウス「YourBase」に住む。



田植え直後のふるさとの山、岩手山。



唱歌「夏の思い出」などを作詞した江間章子は、1915年(大正4)に平館村(当時)に移住。市内に江間章子の碑がいくつかあるが、直筆は平館コミュニティセンターにある碑のみ。

平館コミュニティセンター  
八幡平市平館26-99-1 TEL 0195-74-2040



平館城跡入口から山道を登った先にある「巖鷲山神社」。  
平館城跡 八幡平市平館24



平館城跡入口近くにある石川啄木歌碑。



啄木の父・一禎が仏門に入った大泉院の本堂前にある歌碑。

大泉院中庭には「ふるさとの寺の御廊に踏みかける小櫛の蝶を夢にみしかな」の歌碑がある。

大泉院 八幡平市平館24-38 TEL 0195-74-3024

さらに、奥深く……

住宅街の一画に、境内に、ぽつんとある石碑。そこには意外な人の名前が刻まれていた。

To Taira date  
We haven't  
seen yet

石川啄木や  
江間章子とつながる

田植えを終えた水田に岩手山が映る。見上げれば、雪を残す岩手山の雄姿。歌人・石川啄木の父・一禎は平館で生まれ、大泉院で仏門に入ったという。そのゆかりから平館に啄木の歌碑が5基もあることは意外と知られていない。冒頭で紹介したひょうたん池も然り。未知の「平館」を探しに来てみては。

## 八幡平に生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、いろんなことを考えている。  
共通するのは、「こつこつ、いいまちだよな」。  
暮らしてこそわかる、八幡平の魅力とは――。



地域や人に  
支えられて  
今がある

さいとう まなぶ

1973年(昭和48)八幡平市(旧西根町)生まれ。県立平館高等学校を卒業後、家業を継ぐ。八幡平市商工会青年部第4代部長。現在は平館青商会会長を務める。

■齊藤輪店  
八幡平市平館26-120-3  
TEL 0195-74-3206  
営業時間 9:00~19:30  
定休日 日曜

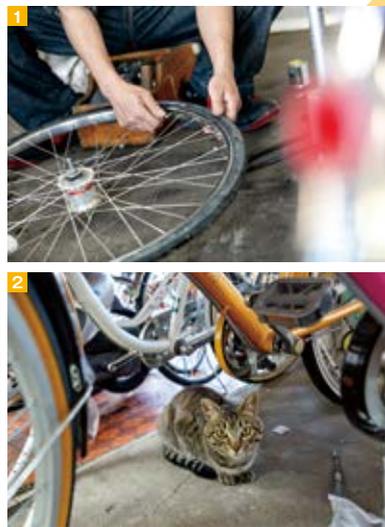
齊藤学さんは、八幡平市平館にある「齊藤輪店」の2代目。「4人兄弟の4番目(末っ子)なのですが、小学6年のときから自分がやらなければならぬんだと思っていました」

父親は「継いでほしい」とひと言もいわなかったという。平館高校を卒業後、すぐ家業を継いだ。父親は手取り足取り教えるタイプでなく、齊藤さんは実践で覚えていった。興味のあることにはとことん夢中になる性格が功を奏し、自転車の組み立てから修理までさまざまな技術をマスターしていった。

技術力もだが、齊藤さんが重視しているのは、お客とのコミュニケーションである。「自転車店はサービス業で接客業と思っています。お客さんと話をして、ニーズを引き出すことが必要」という。例えば新規購入の自転車。メーカーから送られてくる自転車は店で組み立てなければなら

# #27

齊藤輪店 齊藤学さん  
平館青商会会長



- 1 自転車のタイヤの状態を確認してからバルブ本体を外して、パンク修理に取り掛かる。
- 2 1年前店に飛び込んできたのを保護した子猫のニャー太くんは、今ではりっぱな看板猫。
- 3 最後にプレーキのバランスを調整してからお客に引き渡し。

ない。この時、ただ組み立てるのではなく、乗る本人の体格に合わせた調整を行う。「この調整は、お客さんの使用目的によって異なります。それに、人によって乗りやすい幅というのもある……」  
そして、ふと思いついたかのように「10年前、店に私が組み立てた自転車が来たのをチェックして、調整が甘いな」と反省しました」と笑う。  
自転車と真摯に向き合う齊藤さんだからだろうか、次々と修理依頼が舞い込んでくる。1年で最も忙しいのは、進学進級シーズンの3月から4月。農作業も始まるため、田畑の見回りや使うバイクの修理も入り、時には出張修理にも出向く。遠いところでは二戸市浄法寺だ。  
「私は生まれも育ちも平館。店も自分も地域の人に支えられていると感じます。つながりを大切に孫や曾孫まで来てもらえようと思います」

## ⑤ ノレグレット

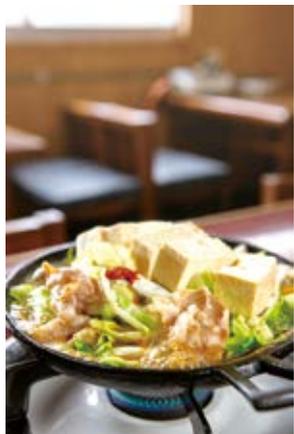
濃厚なノレグレットソフトに熱いエスプレッソを注ぐ「ソフトクリームエスプレッソ」は、スイート&ビターの大人向けデザート。この夏はさらに「クラッシュコーヒーゼリーソフト」が登場！ゼリーの食感、甘さとほろ苦さを同時に味わえておいしい。



「ソフトクリームエスプレッソ」は520円、「クラッシュコーヒーゼリーソフト」は530円。全て税込。

- 八幡平市平館16-107
- TEL 0195-68-7776
- 営業時間/11:00~17:00
- 定休日/不定休

## ④ まるやす食堂



1人前は70年ものの南部鉄器で提供される「ホルモン鍋(500円・税込)」。

- 八幡平市平館10-23-4
- TEL 0195-74-3405
- 受付時間/11:00~14:00、17:00~22:00
- 定休日/日曜

創業70年、一貫してホルモン鍋を提供する食堂。ていねいに下ごしらえをした豚ホルモンの上にキャベツと木綿豆腐が乗り、火が通るにつれ醤油だれの香ばしい匂いが立ち上がる。柔らかく臭みのない肉の旨味に自家製南蛮の辛味がマッチし、箸が止まらない。

## ① 理容ぼ〜ず



男性調髪は3,600円、婦人顔剃りは3,000円(税込)。

店主の藤原健太朗さんがひとりで営業しているため、貸し切り感覚で利用できる。時間をかけてていねいにカットからシェービングまでしてくれることから、子どもからこだわりメンズまで訪れる。入口がスロープなので、車椅子でも安心して来店できる。

- 八幡平市平館25-92-4
- TEL 0195-74-3059
- 営業時間/8:00~19:00
- 定休日/月曜、第1・3日曜



あっち  
こっち

# 平館

いろいろな店を探して



世代にわたって愛される店、  
新しいことに挑戦する店など、  
平館にはチェックしておきたい店が多い。



## ③ 肉のささき



八幡牛や国産豚肉、生ラムなど、さまざまな精肉が揃う。「ささきの秘伝みそだれ」は1,800円(税別)。

- 八幡平市平館26-148-5
- TEL 0195-74-2420
- 営業時間/8:00~19:00
- 定休日/無休

## ② North Line 40°+8

八幡平市の活性化のために活動する「ノースライン40°+8」。主力商品として高アミロース米が原料の玄米せんべい「ドンでライス」の製造を行っている。さらに、八幡平市の食を全国に届けられるキッチンカーの改装・レンタルも今後開始予定である。



完成後はマンガチックなかわいいキッチンカーに。「ドンでライス」は5枚入248円(税込、送料別)。

- 八幡平市平館17-89-2
- TEL 0195-78-8013
- ドンでライスについて/楽天市場 ライフアメンティ(7月中旬販売開始予定) <https://www.rakuten.co.jp/life-amenity/>
- キッチンカーが完成したらこちらで告知します/公式HP <https://northline40.jp/>

ハチクラ vol.26  
読者アンケート

問1

「ハチクラ」をどこで入手しましたか？

問2

本誌を入手した動機は何ですか？（複数回答可）

- 1 表紙に惹かれたから
- 2 内容がおもしろそうだから
- 3 八幡平市の観光に興味があったから
- 4 地元の情報を知りたかったから
- 5 無料だったから

問3

今号の記事でおもしろかったものを挙げてください  
（複数回答可）

- 1 特集「まだ見ぬ平館へ」
- 2 地域おこし協力隊の「気になる八幡平」
- 3 八幡平に生きる人
- 4 平館あっちこっち
- 5 ハチクラ通信（読者の声・プレゼント）
- 6 ピッキーと行く八幡平

問4

「ハチクラ」へのご感想・ご意見をお書きください

今号の「ハチクラ」はいかがでしたか？  
今後、充実した内容にするため、  
皆さまの声をお聞かせください。

プレゼント

本ページのアンケートに回答して下さった方に  
抽選でプレゼント！ふるって応募してください。

1

North Line 40°+8

玄米せんべい  
「ドンでライス」  
(5枚入×5袋)



4名様

2

肉のささき

ささきの秘伝みそだれ



2名様

次号のハチクラ vol.27は  
2020年9月25日発行予定

ハチクラをもっと  
楽しむためのフリーマガジン **ハチクラ**

2020.Vol.26 令和2年6月25日発行

企画・発行・問い合わせ先 八幡平市商工会  
岩手県八幡平市大更35-63-85 TEL 0195-76-2040  
<http://www.shokokai.com/hachimantai/>

■本誌に掲載している情報は、2020年6月10日現在の  
ものです。発行後のデータ等が変更になっている場合  
があります。あらかじめご了承ください。  
■本誌掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。

プレゼント & アンケートの送り先

官製はがきに以下のことを記入し、ご応募ください。  
FAXでも応募OK！

- ① ご希望のプレゼント(ご希望の店名をご記入下さい)
- ② アンケートの回答
- ③ 住所・氏名・年齢・電話番号

■ 送り先

〒028-7111 岩手県八幡平市大更35-63-85  
八幡平市商工会「ハチクラ」係  
FAX 0195-76-2145

■ 応募締切

2020年8月20日(木) 当日消印有効

当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。  
今回ご記入いただいた個人情報は、八幡平市商工会の個人情報保護  
方針に基づき、責任をもって管理します。本人の同意を得ずに第三  
者に開示することはありません。

読者の声

ハチクラ25号に寄せられた  
読者からのコメントを紹介。

Just listen!

● ステイホームのためインターネット  
で拝読しました。「だから、八幡平」  
を読んで、多種多様な業種の中で輝か  
れている方がたくさんおられることを  
感じました。仕事でリーガルの靴を使  
用していますが、それが八幡平から始  
まることを初めて知りました。  
(宮城県 S・A)

● ふうせつ花での買い物あと、ラ  
ンチでたまご館へ。八幡平の最先端を  
知るサラダファームの今後を期待して  
います。  
(秋田県 S・F)

● 外出自粛でなかなか出かけられま  
せんが、行きたいお店リストにはいつ  
でも八幡平のお店が入っています。  
(盛岡市 A・S)

● いつも街角で最新号を見かけると  
「あつ、発行されている」といただい  
てきて、店などをチェックしています。  
(遠野市 S・W)

● 八幡平が大好きなので、地元愛が  
詰まったハチクラも好き。「八幡平あ  
っちこっち」が遊びに行くときの参考に  
なります。  
(盛岡市 A・N)

会員募集中!

「ハチクラFANCLUB」は公式ファン  
クラブとして、ハチクラの活動を応援す  
ることを目的にした、ハチクラファン  
のためにメンバーを募集します。ハチク  
ラの活動を応援しようという方ならど  
なたでも加入できます。

■ 入会費・年会費は無料

■ 特典

- ① ハチクラの最新号やバックナンバーをお手元  
にお届けします。
- ② ハチクラツアーなどのイベントをご案内します。
- ③ ハチクラグッズの企画がある場合に先行予約  
などを受け付けます。

■ 入会方法

希望の方は、メールでのみ受け付けます。  
件名に「ハチクラメンバー希望」、メール本文に  
住所、氏名、年齢を記入し、送信してください。  
確認後、2～3日中にメールを返信します。

送信先 hachikurafan8@gmail.com

back number

バックナンバーのご案内

「ハチクラ」バックナンバーのお求めは……  
下記までご連絡ください。  
送料のご負担をお願いいたします。

連絡先

八幡平市商工会  
TEL 0195-76-2040  
(受付時間/平日9:00～17:00)



hachikura stay

「ハチクラ Stay」公開中!

八幡平をもっと楽しむための体験型プラン  
「ハチクラstay」が始まりました。ハチクラが紹  
介する魅力ある自然や風景、暮らした人に触れ  
ながらステキな旅をしてみませんか。

コーディネーター/イーハートヴォア安比高原自然学校  
問い合わせ先/トラベル・リンク株式会社

<http://travel-link.jp/archives/11281>

「ハチクラ」は、  
八幡平市商工会ホームページでもご覧いただけます。

# ビッキーと行く八幡平

## 「駒馬様に願い事を」

撮影地／平館



撮影  
三浦 学

WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

約170年もの歴史のある平館・駒形神社にお参りに行ってきました。駒形大神という馬を祀る神社なので狛犬ならぬ駒馬様に張り切って、いくつもお願い事していたビッキーだけど、願い事が叶うのはひとつだけだよ！



●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。  
その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。  
「大湯沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。

# 八幡平

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン 2020. Vol. 26 令和2年6月25日発行 発行：八幡平市商工会

Take Free